

あいさつ



愛西市議会議長
鷺野 聡 明

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。年頭にあたり、市議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。また、日頃から議会運営に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、ラグビーワールドカップが日本で開催され、日本選手の活躍に多くの人々が、感動と勇気を与えられました。日本中がひとつになり、大いに沸いた年でありました。

一方で、地域住民の安全を脅かす自然災害などが相次いで発生しました。特に台風19号では、多数の死者や行方不明者が発生し、尊い命が失われました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。この自然災害の恐ろしさを改めて実感

し、防災、減災への取組を一層強化しなければならぬと感じております。

さて、市議会では昨年、議会だよりをひとりでも多くの市民の皆様にご覧いただけたように、全頁をカラー化したしました。様々な方面から情報収集し、市民の皆様のご意見が市政に反映されるよう自己研鑽に努め、効率のよい行政を念頭に、市執行部と知恵を出し合いながら「市民参加」の市政運営に努力していく所存です。

また、市民の皆様により身近で開かれた議会となるよう、さらなる改革に努めてまいりますので、引き続き、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も市民の皆様方にとりまして、幸多き一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



愛西市長
日 永 貴 章

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、令和初めての新年を晴れやかな気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市政に対し格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、5月に元号が「令和」に改められ、我が国は新しい時代、新たな歴史を紡ぎ始めました。その当事者となり、その瞬間を目のあたりにできたことは非常に感慨深いものでした。

9月には、アジアで初めてラグビーワールドカップが日本で開催されました。時を同じくし、各地で台風や豪雨による災害が多数発生し、多くの方々が被災されました。災害の脅威に怯える中で希望をもたらししたのは、各チームのラグビー選手がひたむきにタックルをし続ける姿、誰しもの心をつたことと思います。特に、「ONE TEAM」となり不屈の精神を見せた日本チームは、同じ国民として誇らしく思いました。

本市におきましては、昨年10月、市内最大級のイベント「あいさいさん祭り」を開催いたしました。市民の方々と関係者の皆様のご尽力により、大勢の方にお越しいただき、ありがとうございました。今後も、市民の皆様と手と手を携え、協働のまちづくりを努めて参りますので、ご協力をお願いいたします。

さて、本年は、夏季オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本の「おもてなし」の心が、大成功を導くことを願い、本市といたしましても、スポーツの振興に変わらぬ力を注いでまいります。と思います。さらに、愛西市制15周年を迎えます。「持続可能な愛西市」のため、人口減少等、山積する課題を前に、新たな時代に相応しい知恵と工夫で、職員をはじめ皆様方と共に「ONE TEAM」となり取り組んで参ります。

今後も一層の、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。私の年頭のあいさつといたします。本年もよろしく願います。